

花田っ子きらきら通信

姫路市立花田小学校
文責 校長 内海 行之

中間かけ足時における安全対策のお知らせ

12月1日の校内マラソン大会に向け、週3日の中間かけ足を4日から始めています。昨年度、より安全な走路を求めて、大会場を球技スポーツセンターの多目的グラウンド内と野球場周辺に変更しましたが、今年度も同様に行う予定です。

ところで、本校では当日本番の安全のみならず練習中の安全にも配慮し、以下のような流れで、いざという時に備えています。

1、開始前の健康観察

- ・顔色、動作の観察を行う（特に前日までの欠席者には目配りを）。

2、走っている児童の観察と異常時の対策（異常との判断のめやす）

- ・顔色が悪く、冷や汗をかいている。 ・顔色が赤く、ふらふらしている。
- ・呼吸を苦しそうに行っている ・足がもつれている。

※このような児童を見かけたら

- ・声をかける ・歩かせて様子を見る。 ・異常がある場合は保健室へ連れて行く。
- ・必要に応じて、担架を要請する。

3、かけ足終了後の健康観察

- ・しばらく歩かせてから整理体操を行う。 ・担任が健康状態を見る。
- ・異常のある場合は、保健室で休ませる。 ・必要に応じ医師の診察を受けさせる。

<もし児童が倒れたら>

- 1、肩を軽くたたきながら声をかけ、意識（反応）の確認をする。
 - ・意識があれば、楽な姿勢で休ませる。保健室に連絡し、休ませる。必要に応じ医師の診察を受けさせる。
- 2、意識がなければ、「だれか来てください」と大声で応援の教師を呼ぶ。
- 3、すぐにかけ足を中止し、他の児童を室内に移動させる。
- 4、119番通報とAEDの手配をする。

（かけ足期間中はAEDを朝礼台に置いています。）



<職員室で事故発生の連絡を受けた職員は>

- ・校長、教頭に連絡する。 ・事故現場に応援に行く。 ・保護者に連絡する。
- ・救急車を誘導する。 ・記録を取る ・その他必要に応じた行動

上の写真は13日中間かけ足時に、「〇年〇組の花田花子さんが急に倒れた」という想定で、訓練を行ったときの様子です。

児童も私たち教職員も真剣に訓練に臨みました。この時の反省点は全教職員で共有し、あつてはならない事故発生時に備えたいと思います。

かけ足を見学する児童が多くいます。安全第一を考えますと、「かけ足はずっと見学で大会当日は参加」などということは認められませんので、その点はご了承願います。大会当日まで、元気に練習に参加できますよう、ご家庭におかれましてもお子様の健康管理をよろしく願います。